

区分・種別	県指定有形文化財（彫刻）		
名 称	もくぞうやくしによらいりゅうぞう 木造薬師如来立像 1 軀		
所 在 地	宇和島市薬師谷		
所 有 者	薬師谷自治会	管 理 団 体	
指定年月日	昭和45年3月27日		
解 説	おにがじょう 鬼ヶ城山と権現山を源流とする薬師谷川の溪谷に、薬師谷部落がある。 この薬師如来立像は、今は廃寺となった東光寺の本尊であったもので、現在は部落の集会所前の昭和60（1985）年12月に新築されたお堂に安置されている。像高は、150.2センチメートル、ケヤキ材、一木造で、背面に背割ぐりがある。丸くて高い肉髻にっけい、先のとがった螺髪らほつ、浅くはあるが鎬しのぎを立てて彫られている下半身の衣文えもんなどに特徴があり、平安時代後期の作とみられる。保存の状態も良く、地方作として興味深い。		

